

一般公開（オープンハウス等）情報



改修・設置した省エネ建材および設備	
断熱材	窓 玄関ドア ガラス
空調設備	給湯設備 換気設備
改修した住宅のアピールポイント	
断熱改修を気密を意識して行うことで快適に過ごせる空間づくりを行っている	

省エネ性能		
断熱等性能等級 <sup>※1</sup>	1 2 3 4 5 6 7	U <sub>A</sub> 値 <sup>※2</sup>
		0.34
一次エネルギー消費量削減率 (再生可能エネルギー除く) <sup>※3</sup>	31%	
目安光熱費	—	

一般公開（オープンハウス等）実施情報			
開催期間	2026年1月20日～2026年9月30日		
開催日	土日	来場予約	必要
実施内容	オープンハウス見学会		
住宅の購入	不可		
問合せ先	会社名	PASSIVE STYLE株式会社	
	電話番号またはホームページ	099-800-4579	

基本情報			
地域区分	7	都道府県 市区町村	鹿児島県鹿児島市
構造	木造	階数	地上2階
築年数	40年	延べ床面積	148.64㎡
同規模の改修を行う場合の工事総額の目安	(断熱・省エネ以外の金額も含む) 約 1,700 万円		
リフォーム箇所	外壁の断熱改修・天井の断熱改修・床の断熱改修・土間の断熱改修・外窓交換・浴室、ユニットバス交換・トイレ交換		

主な導入設備・建材（既存の設備・建材は除く）											
断熱材	部位	断熱材種別	施工面積	建具	—	空調設備	暖房	仕様	(主たる居室)	効率	—
	屋根	吹付け硬質ウレタンフォーム	92.53㎡				窓	ガラス	—	仕様	(その他居室)
	天井	吹付け硬質ウレタンフォーム	3.31㎡	—	給湯設備	冷房	仕様	(主たる居室)	効率	—	
	壁	ビーズ法ポリスチレンフォーム	214.14㎡			給湯設備	仕様	(その他居室)	効率	—	
	床	吹付け硬質ウレタンフォーム	79.50㎡	—	給湯関連設備	仕様	—	効率	—		
	基礎	押出法ポリスチレンフォーム	14.40㎡	—		換気設備	仕様	ダクト式第一種換気設備	効率	熱交換有	

※1 断熱等性能等級とは、住宅の断熱性能を評価する7段階の指標で、数字が大きいほど断熱性が高く、冷暖房効率の良い快適で省エネな家であることを示している。  
 ※2 UA値とは、外皮平均熱貫流率のことで、住宅の断熱性能を表す数値である。UA値が大きいほど断熱性能が低く、UA値が小さいほど断熱性能が高くなる。  
 ※3 一次エネルギー消費量削減率(再生可能エネルギー除く)とは、太陽光発電などの再生可能エネルギーによる発電分を除いた上で、建築物などの省エネ性能を評価する指標で、国の定める基準(基準一次エネルギー消費量)に対して、実際の設計(設計一次エネルギー消費量)でどれだけエネルギー消費を減らせたかを示す割合である。